しいたけできた

大宮小学校３年生の児童３９人が、１０月２９日から１１月８日にかけて、**菌床しいたけ**の栽培を体験しました。この体験事業は**地産地消促進事業**により、市菌床生産センターの協力を得て、毎年大宮小学校で行われているものです。

１１月１０日には、自分たちで収穫したしいたけが給食で出されました。

街路灯寄贈

１１月５日、四国電力株式会社山田営業所高橋保裕所長から香美市に、街路灯１０灯の目録が手渡されました。これは、同社が毎年１０月に行っているよんでんグループふれあい旬間（２０日～３１日）の事業のひとつとして行われたもので、寄贈された街路灯は、市内の各所に設置されました。

香美市からは同社へ感謝状が贈られました。

スポーツニュース！

第５回香美市体育大会結果

①＝1位②＝2位③＝3位

◆バレーボール(女子９人制)

■９月26日　大宮小学校

①山田体育会②山田ママ③大栃ママ

◆卓球

■９月26日　香北体育センター

・団体　①高知工科大学Ａ②高知工科大学Ｂ③土佐山田クラブ③香北Ａ

・個人１部　①河渕絢子（高知工科大学Ｂ）②松本康平③喜島健太（以上、高知工科大学Ａ）③前田早紀（高知工科大学Ｂ）

・個人２部　①半田信次（香北Ｂ）②日野哲夫（香北Ｃ）③門脇邦泰（香北Ｂ）

◆弓道

■９月26日　山田高校弓道場

・高校生以下　①福井　遥②戸嶋由紀江③原　晋作（以上、山田高校）

■10月10日　時久道場

・個人５段以上　①山﨑正臣②中井　潤③川越一彦（以上、県弓道連盟山田支部）

・個人４段以下　①山本小百合（県弓道連盟幡多支部）②前田　薫（県弓道連盟山田支部）③岡田有実（高知工科大学）

◆バレーボール(男子６人制)

■10月９日　香長小学校

①土佐山田クラブ②チームＫ③ＢＯＮＤＳ

◆ペタンク（トリプルス）

■10月10日　香北総合型競技施設

①香北てんてこまい②吉野③香北てんやわんや

◆ゲートボール

■10月10日　秦山公園ゲートボール場

①東邦②香北③友交

◆ソフトボール

■10月17日　市民グラウンド

①福留建具工芸②壮年クラブ③ホワイトスワンズ

◆バドミントン

■10月24日　山田高校

・団体１部　①香北Ａ②山田Ａ③チーム中西Ｔ

・団体２部　①まぐろＢ②ＦＢクラブＡ③ＦＢクラブＢ

◆ソフトテニス

■10月24日　宝町テニスコート

・男子ダブルス（１部）　①山田英貴・多田　晃②坂東佑亮・森尾洋祐③岩浅僚・日下真次（以上、高知工科大学）

・男子ダブルス（２部）　①東野良介・乾　国倍②形見涳三・山﨑　修③塩田住夫・寺石文雄（以上、土佐山田テニスクラブ）

■10月24日　工科大テニスコート

・女子ダブルス　①竹﨑千晃・堀川理恵（土佐山田テニスクラブ）②濱﨑瑞紀・山中ゆかり（香北・山田テニス）③小野みどり・大野平冴夏（高知工科大学）

バドミントン

香美市文芸

風の流れ

広報委員会　選

◆一般投稿作品◆

遠き日に吾子と拾ひし落穂かな　山﨑　貴子
筆を持つ残暑の部屋を開け散ち　山﨑　寿美
鉢植えの菊もなじみの小菊の黄　小野寺朱実
秋日和不作の稲をじっとみつむ　楮佐古きよ
病窓に寄れば虫の音しきりなり　北村千鶴子
部屋にまで風が持ち来る落ち葉かな　小原　景守
華やぎて白粉花に添ふ暮色　原　美幸
手に乗せて明日刈る稲穂愛しむ　岡田美代子
主無き庭に散り敷く柿落葉　森本　幸美
うす暗き大萱南蛮ぎせる咲く　福留とものり
手分けせる準備の日数秋祭　千頭　野草
深む秋峠の茶屋の田舎ずし　森本　純喜
コスモスの軒迄延びて花も実も　有澤　春江
妹遺影母親そっくり身にしむ葬　高野　和一
老の身で今年の酷暑越えかねし　山本　太幸

◆かがみ野俳句会◆

手文庫の胡桃に妣の握り艶　佐竹　洋子
廃れ寺門戸の固し蔦もみじ　佐藤　幸
初恋の想ひ出淡き十三夜　利根　弘子
燈下親し遠き夫へのふみ綴る　小松　愛子
瀬に漬る木にぬくみあり秋の虹　中澤　美晴
風見へて水面に影の赤のまま　山﨑　鈴子
石彫に水のさゆらぎ秋澄めり　吉田　芳

◆韮　句　会◆

花梨の実落ちてごろごろ不貞腐れ　公文　春紀
芋洗ふ前に両手のむずむずす　岡本かほる
村人のこぞりて秋の宮を掃く　高橋　章
大根の蒔きどき風が知らせくる　明石ゆきゑ
流星や句会戻りの別れ道　篠崎　亜希
父祖の田に絶ゆることなく稗を引く　北村　幸子
曇天のつづきて秋の深みゆく　西川　常夫
露草の一花の瑠璃や蛇祀る　甲藤　卓雄
追手門出て日曜市に梨を買う　國澤　英
墓山の楠の風きく秋彼岸　野崎　典子
家族三人思ひ思ひの十三夜　北村　里子
コスモスの風に小窓の野の祠　前田　芳子
鶺鴒や子らの去にたるカーポート　中内ゆかり
落慶の堂祝ぎ餅奪ひ秋高し　竹内　ろ草

◆かほく俳句会◆

揉みこぼし吹き零しては種を採る　乾　真紀子
九十年生きて名月拝みけり　奥宮　慧美
大根蒔く米寿夫婦に禿びし鍬　黒岩　幸女
譲られし席に腰据へ秋惜しむ　黒岩千英子
息止めて傷大梨に刃を入るる　久保内鏡子
秋澄むや地籍調査の杭打たる　小松　完
君恋し日なり早めの温め酒　小松　隆之
物干しにタオルの減りて秋深む　小松　昇
今年より夫敬老の仲間入り　杉山　春萌
真ッ直に男酔ひたる秋の暮　野村　里史
一戸減り二戸へり兎追ひし山　前田　欣一
犬小屋を押し寄せてをり秋桜　前田　秀女
五在所山をくらしの中に稲を刈る　間崎　和代
昨日好き今日は嫌ひに金木犀　森本　之子

◆土佐山田町俳句会◆

甘藷掘るや日和続きの日曜日　山﨑かずみ
竜胆の寝そべって咲く捨たれ庭　山中　晶子
初猟の山を恐るる山仕事　山中　瑞輝
二階まで良く透る声つづれさせ　山中　明石
尖閣の夏天が代りて不義を撃て　明石　韮生
秋冷の動かぬものに石一つ　前田　小夜
めりはりのない会話して黄落期　森田　菊恵
物置で泣いた日のこと猫じゃらし　安丸　槇子
父の影踏んで秋日は狐色　前田美智子
さりげなく人の嘘聞く鉦叩　橋本　昭和
それとなき心活けられ草の花　大石　邦男
帰らざる日また思うあさり汁　中沢としみ
冬瓜の姿勢でゲゲゲの女房見る　樫谷　雅道
高校に馬術部のありいわし雲　田村　一翠

今月のキラリ

手に乗せて明日刈る稲穂愛しむ

今年も災害にも遭わず、無事に収穫の秋を迎えることができた。しみじみとその喜びを噛みしめる作者の思いが伝わってくる一句。

俳句・短歌の投稿方法

▼投稿方法は自由。（ただし、ハガキで投稿の場合、一人一枚のハガキで5句（首）以内）

▼かい書で、住所、氏名、電話番号を必ず明記してください。

▼俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載月の前月の1日までに投稿してください。

▼誌面の都合により掲載されない場合があります。なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。

【投稿先】企画課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782－8501（住所記載不要）
FAX 53・5958